

令和元年度事業報告書

自 平成31年4月 1日

至 令和 2年3月31日

社会福祉法人 きびコスモス会

1 法人の概要

主たる事務所の所在地 ……………和歌山県有田郡有田川町庄1040-6

電 話 番 号 ……………0737-52-8560

代 表 者 氏 名 ……………理事長 山崎 貞子

法人認可年月日 ……………平成17年3月10日

法人認可番号 ……………和歌山県指令福第1355号

設立登記年月日 ……………平成17年3月25日

2 法人の行なう事業

事業の種類 ……………第2種社会福祉事業

事業種別 ……………就労継続支援B型

名 称 ……………コスモス作業所

管理者名 ……………山崎 貞子

定 員 ……………28名

職 員 数 ……………12名

備 考 ……………利用契約数 令和2年3月31日現在 31名
→ 令和元年度途中契約解除1名。

開所日数 269日

延べ利用者数 7242人

1日平均利用者数 26.9人

事業種別 ……………共同生活介護

名 称 ……………ホーム水尻

管理者名 ……………山崎 貞子

定 員 ……………6名

職 員 数 ……………9名

備 考 ……………利用契約数 令和2年3月31日 6名

開所日数 264日

延べ利用者数 1,092人

1日平均利用者数 4.2人

3 運営の状況

法人運営

昨年に引き続き本年度も大幅な赤字となりました。

赤字の主要因としては、就労継続支援 A 型事業の運営が思わしくなかったことと、新商品の販売などが出来なかったこと。年々最低賃金が上昇することによる経費の増加等、また共同生活援助において職員の配置基準を満たさない時期があり、減算手続きを行ったことです。

その為就労継続支援事業は、令和 2 年 2 月 29 日付けで就労継続支援 A 型事業所を廃止し、A 型の利用者全員が 3 月 1 日付けで就労継続支援 B 型に異動いたしました。今年度は赤字にならないよう経営再建を行います。今後は新商品の PR や販売先の確保、また施設の情報公開を中心に行っていきます。

4 事業の整備

昨年に引き続き、就労継続支援 B 型事業の新施設の申請を行う予定にしております。前回は実地指導の書類の不備、法人決算の大幅な赤字などの理由で、最終的に取り下げをいたしました。就労継続支援 B 型に一本化したことで、報酬単価が増加し早急に経営再建出来ると考えています。

5 職員の資質の向上

職員研修計画を作成し、計画的に研修を実施する予定です。また社内研修にも力を入れて行きます。自己啓発を支援し、キャリアパスの積極的な構築化を目指します。